

2019年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	山口 一美
基礎ゼミのテーマ	「ホスピタリティを学んで、体験しよう」 事例(日本航空、星野リゾート、JTB など)を通して、ホスピタリティとは何か、また、ホスピタリティ溢れるサービスが提供される仕組みについて学び、討論、発表をします。その上で実際にホスピタリティを提供している企業を訪問し、そこでのホスピタリティを体験し、感知力を高めていきます。
サブテキストなど	授業内で適宜資料や指定図書を指示します。
お勧め対象	航空、ホテル、旅行、ブライダル業界などホスピタリティ産業と呼ばれる業界に興味のある人。問題発見能力、プレゼンテーション能力、感知力を高めたい人。

担当者名	黒沢 直樹
基礎ゼミのテーマ	「宿泊産業入門」 ラグビーW杯・オリ・パラリンピックの開催に加え、訪日外国人の急増で宿泊施設が建設ラッシュとなっています。政府は「明日の日本を支える観光ビジョン」を策定し、観光を期間産業にし、地方創成の柱にしようとしています。その中核の宿泊産業について業界動向や仕組みなどを学んでいきます。
サブテキストなど	適宜プリントを配布
お勧め対象	ホテル・旅館・民泊などに興味がある人、進路の選択肢にホテルを考えている人

担当者名	小島 克巳
基礎ゼミのテーマ	「観光交通入門」 LCCの就航による地域活性化、クルーズトレインやレストラン列車などの観光列車、Uberなどによるライドシェアといった最近の観光交通のトピックを学びながら、交通事業と観光振興とのかかわりについて考え、議論します。
サブテキストなど	授業内で資料を配布します。
お勧め対象	航空会社や鉄道会社などの経営戦略や、交通事業と地域との関係などに強い関心がある学生

担当者名	菅原 周一
基礎ゼミのテーマ	「企業の本物の姿を知ろう」をテーマとして、企業が公開した情報をもとに、観光関連企業やその他の日本を代表する企業(ホテル、ブライダル、旅行業、航空業、その他みなさんが興味を持っている企業)の業務内容や経営状態について、将来性を含めて調査、分析を行います。工場見学、企業訪問等を行う予定です。
サブテキストなど	業界研究、企業研究に関する資料を必要に応じて配布します。
お勧め対象	将来の就職先について考えてみたい人、いろいろな企業を知りたい人、就職先に悩んでいる人。

担当者名	椎野 信雄
基礎ゼミのテーマ	「性(sex/gender/sexuality)教育の国際学」 国際社会や観光の現場にいる人は、女と男だけでしょうか。その男女が性関係を結ぶのが、セックスなのでしょうか。アクション・リサーチ・メソッドやスタディ・スキルの基礎を学びながら、「性」を通して世界を知り、「性教育」をアンラーンしませんか。自分の性のあり方と世界のつながりを再発見し、ディスカッションできる能力を育てませんか。
サブテキストなど	橋本・池谷・田代『教科書にみる世界の性教育』かもがわ出版 2018
お勧め対象	日本式「性教育」しか知らない人、あるいはすばらしい性教育を体験したことのある人、性と世界の関係について関心のある人。

2019年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	高井 典子
基礎ゼミのテーマ	「旅ブログ&SNS から読み解く若者の観光行動」 若者が旅に出かけるきっかけとして、いま、SNS 上にアップロードされた画像やブログが大きな影響力を持っています。「誰かの旅」をなぞりながらも「自分らしい旅・特別な旅の体験」をもとめる私たち。そこには現代の社会の在りようも映りこんでいないでしょうか。 旅ブログや画像イメージを読み解きながら、若者の観光行動について分析し、観光と社会の関係を考えてみましょう。
サブテキストなど	適宜プリントを配布。
お勧め対象	旅行が好きな人。旅ブログを書きたい人（課題として実施予定）。

担当者名	那須 一貴
基礎ゼミのテーマ	「ビジネスを考える地頭力を身に着ける」 様々な業種を事例に、経営に関する基礎を学びます。ディスカッションやグループワーク、プレゼンテーションを沢山経験していただきます。その過程で言語技術やフェルミ推定、クリティカルシンキングを学んで新たな発想法や考え方を身につけ、大学生・社会人として必要な思考能力・表現力を高めていきます。
サブテキストなど	授業内で資料を配布します。文献は授業中に指示します。
お勧め対象	プレゼンテーション能力、論理的思考力を鍛えたい人。自分自身の考え方を換え、自信と積極性を身に着けたい人。会社やビジネスに興味がある人。

担当者名	杉山 富士雄
基礎ゼミのテーマ	星野リゾートによる日本旅館再生の成功、投資ファンドによる破綻地方旅館の再生、ビジネスホテルの宿泊特化型経営の進化、メインバンクによるプリンスホテルの再建、外資系五つ星ホテルの日本進出と東京ホテル「戦争」、外国人特にイスラム教徒に好評なSAKURAホテルの成功などの具体的事例を、経済学と産業組織論の手法で学びます。
サブテキストなど	授業内で適宜に資料を配布します。
お勧め対象	まず第1回目は11月中旬の土曜日午後に埼玉県飯能市ムーミンパークと秩父地区の観光地を調査するツアーに行きます。そして第2回目は12月中旬の土曜日午後に箱根の足湯カフェと湯河原温泉・万葉公園の足湯の体験ツアーに行きます。 箱根・湯河原の温泉観光地または埼玉県西部観光地の地方活性化ビジネスに興味ある学生にお勧め。